

# 広報 ひがししらかわ



○6月17日の第56回加茂郡消防操法大会に出場した東白川村第五部の皆さん。見事優勝を果たしました。  
…個人表彰(敬称略) 1番員:安江崇真(陰地) 2番員:高井純一(黒淵) 3番員:安江宜正(栃山)

## 今月の村長室から

梅雨の最中で、朝夕涼しい時もあり、作物の生育が心配されます。間もなく暑くなり夏本番を迎えると思います。

○少年の主張大会について

六日に恒例の「少年の主張大会」がはなのき会館で行われました。小中学生の代表者五人が新鮮な目で感じたことを発表してくれました。また「小さな村のふれあいコンサート」として、ピアノ、フルート、オカリナのコンサートも行われ、多数の参加で盛り上がりました。

○県大会連続出場の本村消防団

去る六月十七日の日曜日に富加町で開催された加茂郡消防操法大会において本村消防団が優勝しました。これにより、八月五日に羽島市で開催される第六十一回岐阜県消防操法大会に出場することになりました。この大会は、小型動力ポンプの部とポンプ自動車の部が隔年で開催されています。この快挙は一昨年に続く連続優勝で、今後大会まで訓練をする事になります。選手の皆さんは仕事もある中で大変ご苦労さまです。またご家族や選手の勤めている職場の皆さんには色々ご迷惑をお掛けしますが、ぜひご協力をお願いします。また消防団員全員が一丸となり頑張ってください。が村も精一杯応援します。

○ぎふ清流国体について

ぎふ清流国体が九月三十日から開催されます。本村では正式種目はありませんが、デモスボ行事としてウォークラリーを行うことになっています。各地からの参加者もあろうかと思われまますので、村民の皆さんと共に歓迎したいと思います。また岐阜県の四十二市町村を結ぶ炬火リレーが、七月二十四日に本村で行われます。村民の皆さんや中学生たちが走りますので声援をお願いします。この炬火は、十六日に乗鞍岳で採火されますが、私も採火式に参加する予定です。



the most beautiful  
villages  
in japan

# 7

2012  
No. 16



○村の再生可能エネルギーに

関する取り組み

・太陽光発電導入を補助します  
村では、次の条件で住宅用太陽光発電システムの設置費用の一部を補助しています。是非ご利用ください。

①村内の自己所有の住宅（新築、既設）に対象システムを設置する方。

②対象システム付きの住宅を購入する方。（中古住宅の場合は、対象システムを新設する方）

③村税等を滞納していないこと。  
受付期間 平成二十五年一月三十一日まで（但し、平成二十五年三月末までに事業が完了すること）

補助件数 予算補助枠 残り七件  
補助金額 公称最大出力一キロワットにつき三万円（最大六キロワット十八万円）

申込方法 申請用紙を、村民課環境係へ提出してください。（申請書は、環境係に備え付けの用紙又は村のホームページの申請書ダウンロード画面から取り出せます）

申請書は、添付書類を添えて工事着工前に提出してください。

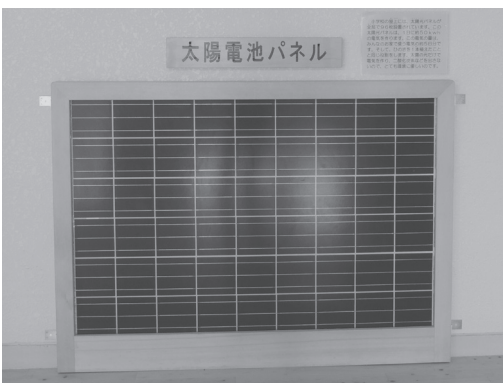
お問合せ 役場村民課環境係（内線一四〇）

・小学校の太陽光発電

東白川小学校では平成二十二年に九十六枚の太陽光パネルを設置しました。導入前後の年間光熱費を比較すると、約五十万円（二〇％）抑えられています。また、児童に太陽光パネルの働きを理解してもらうため、パネルを一枚展示しています。

・小水力発電

昨年度には、村民の皆さんに理解を深めてもらうため、研究会を実施しました。そこで紹介された「ピコピカ」を一台購入し、「デモンストラクション」として村内にLED電灯として使用します。



小学校に展示された太陽光パネル



小水力発電機「ピコピカ」

○エネルギーの地産地消を目指して

再生可能エネルギーに関する取り組みとして、庁舎や中学校への太陽光発電導入を検討しています。また、小水力発電やその他の再生可能エネルギーについても研究を進め、村での可能性を模索していきます。

これらの取り組みを通じ、エネルギーの地産地消のシステムを村民と協働で構築することによって、子どもたちに対する地域資源を活用した環境教育を行い、将来に夢と希望を育てる村にしていくことを目指します。

○夏を省エネで過ごしましょう

七月に入り、徐々に暑さが増してきました。夏は冷房を中心に、電気を使う機会が急増する時期です。

・節電にご協力ください

七月から再稼働を開始した原発があります。今年の夏の電力需給については地方によって未だ厳しい状況が見込まれます。皆さん特に消費電力が多いエアコン、テレビ、照明をこまめに消すなど、無理のない範囲で節電にご協力ください。ただし、夏場に冷房を極端に制限すると、熱中症を招く恐れがあります。自分の健康を第一に考えての節電をお願いします。

・役場での節電取り組み紹介

役場でも使用電力を抑えるため、いくつかの取り組みをしています。特に消費する電力が大きい冷房の使用頻度を減らすため、涼しい服装で職務を行う「クールビズ」を毎年実施しているほか、六月には本庁二階の窓に、直射日光による熱を和らげるフィルムを貼りつけました。また、冷房を使用する際も設定温度を

制限して使用しています。

○来年は優勝を目指して

―田口愛華さん、県準優勝―

五月二十日に行われた「全国剣詩舞コンクール岐阜県大会」幼年の部で見事準優勝した田口愛華さん（小四・大明神）が六月八日に村長室を訪れ、結果を報告しました。

「詩舞」とは漢詩や和歌などにあわせて舞う芸能で愛華さんは五歳頃から早瀬智登子さん（上親田）の指導を受けてきました。早瀬さんは「愛華さんはとても優雅で繊細に舞う子で、大会でもそれが評価されたと思う」と話していました。また、愛華さんは昨年も同大会で三位に入賞しており「来年は優勝を目指します」と意気込みを語りました。



大会結果を報告した愛華さん

○次世代に伝える知識と技術

―小学校祖父母参観―



村の昔が語られました

六月十四日、小学校の全クラスで祖父母参観が行われ、児童の様子を参観しようと多くの方が訪れました。この参観では通常の授業のほか、祖父母も参加する交流授業も行われました。

六年生の授業では祖父母から昔の村の様子や生活、産業について様々なことが語られ、児童は興味深そうに話を聞いていました。その他の学年でも、授業で様々な昔の道具の使い方や知識を子どもに伝える機会があり、参観した祖父母からは「自分たちの知識を孫に伝えられてよかった。こんな場がもっとあってほしい」といった声がありました。

○村の歴史を学びます

―歴史及び由来研究会―

「村の歴史や史跡について知りたい」と、商工会青年部員が文化財審議委員の安江健二さん（下親田）に相談したことから始まった「歴史由来研究会」の第一回が、六月二十八日、安江さん宅で開かれ青年部員を中心に十人が参加しました。

今回は教育委員会が発行した石造物集第一集をもとに講師の安江さんが様々な由来や逸話を語り、他の参加者は熱心に聞き入りメモを取っていました。

四人の講師の一人、今井光彦さん（加舎尾）は、「若い人が興味を持ってくれる事は嬉しい」と話していました。



安江さんの話に熱心に聞き入る参加者の皆さん

○子ども会、夏の熱戦

―子ども会ふれあい大会―



熱い場面が続いたキックベース

六月三十日、小学校にて子ども会の恒例行事「ふれあい大会」が行われました。

低学年は体育館に移動し、DVD鑑賞の後、豆つかみ大会などのチャレンジランキングを楽しみました。高学年は十チームでキックベースを行いました。予選リーグ、決勝トーナメントを経て優勝に輝いたのは、五葉Aチーム。チームの児童は「皆で心を一つにして団結できた」と勝因を語っていました。

また、一度も勝利がなかった大明神チームが、次の機会での活躍を願って特別賞に選ばれました。



山本関税務署長（写真左端）と  
商工会の皆さん

○普及の取り組みに感謝状

―東白川村商工会―

六月八日、e-Tax（国税電子申告・納税システム）の普及に貢献したとして、村の商工会に国税務署長から感謝状が贈られました。会員に研修会への参加を呼び掛けたり、指導員の操作能力の向上を図るなどの取り組みを行い、昨年度は会員の約三分の一がこのシステムで確定申告を行ったことが評価されました。

国税に関する手続きが自宅や勤務先で行えるe-Taxですが、利用にはいくつかの準備が必要です。詳しくはホームページ（<http://www.e-tax.nta.go.jp/>）や、関税務署（0575-222233）までお問い合わせください。

○村に適した取り組みを

―農業再生協議会―



協議を行う会員と  
事務局の皆さん

今年度から活動を開始した「農業再生協議会」の第一回総会が、六月十八日に村民センター大集会室で行われ、村内外の農業関係者で構成された会員七名により今後の事業計画や産地資金などが協議されました。

水田農業推進協議会、担い手育成総合支援協議会、耕作放棄地対策協議会を統合して設立されたこの協議会は、みのかも水田農業推進協議会が解散したため農業者戸別所得補償制度の運用を引き継いでいます。対象が広域から村内となったため、地域の実情に合わせた運営をしていく予定です。

○子ども達の安全な通学のために

―青少年育成推進委員―

六月二十七日、青少年育成推進委員が中心となり、下校指導と定例会を行いました。

下校指導では、五加・神土・越原の三地区で委員が小学生を見守りながら、下校の様子を調査し定例会で報告を行いました。調査の結果、「農作業や草刈りの休憩中に子ども達を見守っていた」「保護者の出迎えが多かった」など、地域や家庭で見守る姿勢が見られたようです。

その他、通学路の通行規制に協力を仰ぐため看板の設置を提案するなど、力を入れて安全な下校のために取り組まれます。



下校指導の様子

○新機能で外出支援に貢献

―わかあゆ二号―



乗り降りしやすいよう  
足場が備えられています

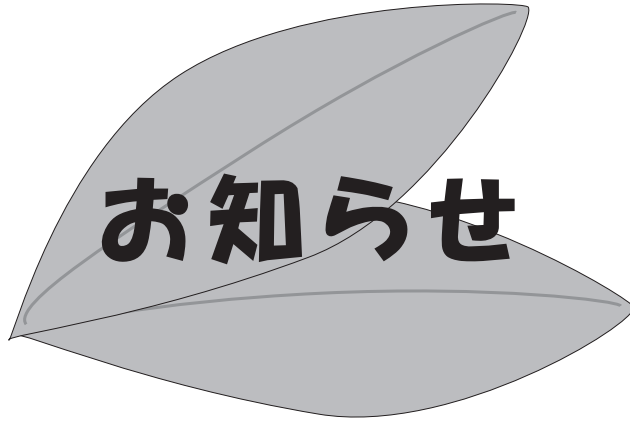
保健福祉センターの中核病院通院支援に使用する「わかあゆ二号」が更新されました。ステップや手すりなどが備えられ、乗り降りが容易となっています。

通院支援事業や外出支援事業については、四月号八ページに掲載した概要のほか、次のように柔軟な対応をし、村民を支援していきます。

- ・運行日以外でも、事前にお申込みいただければご利用できます
- ・車椅子の方の送迎も支援できます

ので、事前にお申し込みください。

- ・当日の出発時間に遅れる場合でも、連絡くだされば対応できます。



## 子育てママの会 8月開館日

日	月	火	水	木	金	土
			①	②	③	④
5	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪
12	13	14	15	⑬	⑭	⑮
19	⑳	㉑	㉒	㉓	㉔	㉕
26	㉖	㉗	㉘	30	31	

○が開館日です

### ひだ・みのまちづくりシンポジウム

岐阜県では、東海環状自動車道、リニア中央新幹線などの大規模プロジェクトや本格的な人口減少社会・少子高齢化社会の到来など、県を取り巻く環境や課題が大きく変化する中でのまちづくり戦略をテーマとした「ひだ・みの まちづくりシンポジウム」を開催します。参加ご希望の方は岐阜県都市政策課までお問い合わせください。

- 日時 平成24年8月2日(木)  
13:30～16:30
- 場所 じゅうろくプラザ2Fホール  
(岐阜市橋本町1丁目10番地11)
- 内容 参加費：無料 定員：500名
  - ・基調講演  
(竹内伝史 岐阜大学名誉教授)
  - ・パネルディスカッション
- 主催 岐阜県、岐阜県都市計画協会
- 問合せ先  
岐阜県都市政策課 (TEL: 058-272-8648)

### 加茂郡体育大会結果

バレーボール(家庭婦人) … 3位  
軟式野球(一般の部) … 3位  
(壮年の部) … 3位  
ソフトテニス(一般女子) … 2位  
バスケットボール(一般男子) … 2位

### 故 桂川完二さんに従六位が叙されました

平成24年5月1日に逝去された故 桂川完二さん(黒淵)に、従六位が叙されました。桂川さんは、昭和35年12月から昭和59年12月までの24年間、東白川村選挙管理委員会を務められ、5期20年にわたって委員長を歴任されました。公職選挙法の厳粛な執行と有権者に対する選挙啓発に努められた功績などが認められ、平成10年11月に勲5等瑞宝章が授与されています。

## エリアメールの配信が始まります

- エリアメール…村内に居る方にメールが届きます  
このサービスでは特定の地域を対象にメールを送信します。村内に来た観光客や帰省中のご親類といった村に住所の無い方でも、村の災害情報緊急速報メールを受け取ることが出来ます。皆さんの携帯電話では既に受信する準備は出来ており、特に手続きは必要ありません。(一部機種を除く) 緊急の情報が発信され次第皆さんの携帯にメールが届きます。ご了承ください。  
近年、地震や大雨等の災害が発生しています。その被害を最小限に食い止めるには、住民に対し迅速に警報・避難情報を伝達することが不可欠であり、いつも身近にある携帯電話はこれまでに用いられてきたテレビやラジオ、有線放送端末等を補う強力な情報伝達手段であると考えられています。
- 地域の災害・避難情報をメールでお知らせ  
村はこの度、NTTドコモ・ソフトバンク・auの3キャリアの災害情報緊急速報メールに登録しました。これを利用して、皆さんに村の避難情報を迅速にお伝えしていきます。  
また村の情報の他、大規模テロ情報や気象庁の緊急地震速報などの情報も配信されます。  
ご不明な点は 役場総務課行政係 78-3111 (内線231) まで

# 戸籍の窓 6/1 ～ 6/30

(敬称略)

○お悔やみ申し上げます

今井啓一 89歳(平)

今井裕美 54歳(中谷)

安江みよし 85歳(日向)

## 東白川森林組合月末報告 第645回共販会

ひのき 13cm 以下小丸太…平均単価 /8,400円  
ひのき 14cm 以上…平均単価 /15,600円 高値 /100,000円  
すぎ…平均単価 /9,500円 高値 /21,000円  
赤まつ…平均単価 /7,000円 高値 /15,000円  
総取扱量 /653 m<sup>3</sup> 総販売高 /806万3千円

## ありがとうございました 御寄付 6/1～6/30 (敬称略)

### 【東白川村】

金 3万円…今井仙二(中谷)

つちのこ商品券 1万1千円分…匿名

医療・保健福祉部門指定寄付

お茶 4箱…東白川村茶業振興会

清拭布、タオル…大沢婦人の会

清拭布…匿名

保育園指定寄付

未満児用大型ビニールプール

…田口泰宏(大明神)

パック茶…東白川村茶業振興会

### 【社会福祉協議会】

金 10万円…今井秀夫(平)

花…今井ひろ枝(下野)

マスコット人形…樋口美佐枝(西洞)

お茶 4箱…東白川村茶業振興会

清拭布…陰地地域交流会

古切手…桂川和子(日向)

古切手…村雲忠夫(神付)

古切手…木村あき子(上親田)

古切手・テレホンカード…匿名

## 今年も開催！ 東白川夏祭り

日時：8/14 15:00～

場所：中川原水辺公園

今年は皆さんに出店めぐりを楽しんで

もらえるように力を入れていきます

商工会青年部のほか、村の若者を加えた

「夏祭り実行委員会」。今年の夏祭りは出店をご家族・友人と楽しく巡ってもらえるような祭りを計画しています。

ぜひお越しく下さい。

問合せ 商工会青年部(78-2275)

## 水難事故にご注意ください

子どもが安心して川で遊べるよう、大人の皆さんで見守って下さるようお願いいたします。

○子どもだけで川遊びに行かない。行かせない。

○目を離れた僅かな隙に事故が発生。

子どもからは目を離さない。

○危険な場所や子どもだけでの水遊びを見かけたら、自分の子どもでなくても声かけを。

## もうすぐ夏休み 安全運転をお願いします

7月21日から8月28日は夏休みです。日頃日中に車を運転される方もいるとは思いますが、外出する子ども達を考慮して安全な運転を心がけましょう。

## 加茂医師会 8月の休日診療のご案内 (診療時間：午前9時～午後5時)

日付	曜日	当番病医院	住所・連絡先 (市外局番:0574-)	医師
5	日	濃飛ファミリークリニック	加茂郡川辺町中川辺 205-1 TEL: 53-3111	佐藤哲也
12	日	小林クリニック	美濃加茂市前平町 1-100-1 TEL: 25-8077	林宏史
19	日	佐藤クリニック	八百津町八百津 4228-4 TEL: 43-1200	佐藤孝充
26	日	太田メディカルクリニック	美濃加茂市太田町 2825 TEL: 26-2220	佐々木裕茂



## 地域まるごと博物館 スタンプラリー

ふるさとの良さを再発見してもらうため、美濃加茂市と加茂郡の各地域を巡るスタンプラリーを開催します。専用のスタンプラリーカードに、各地域8個のスタンプを集めて応募すると特産品が抽選で前期後期合わせて200名に当たります。

○開催期間 前期 6/1(金)～9/30(日) 後期 10/1(月)～H25/1/31(木)

○参加方法 スタンプラリーは専用のスタンプラリーカードとスタンプラリーマップを受けとり、カードの枠内に8地域のスタンプをすべて押してください。スタンプ設置場所はマップをご覧ください。

○応募方法 スタンプがすべて揃ったスタンプラリーカードを必要事項を記入し、スタンプ設置場所の専用の箱に投函するか、または直接みのかも文化の森へ郵送してください。郵送の場合は当日消印有効です。

○村内の設置場所(カード・マップ・スタンプ)

・つちのご館 加茂郡東白川村神土426番地1 TEL:0574-78-3192

時間 9:00～17:00 休館日 水曜日

・道の駅/茶の里会館 加茂郡東白川村越原1061番地 TEL:0574-78-3123

時間 9:00～17:00 休館日 月曜日

○問合せ

・みのかも文化の森 〒505-0004 美濃加茂市蜂屋町上蜂屋3299-1 TEL:0574-28-1110

・東白川村教育委員会 TEL:0574-78-3111(内線421)

## 短歌



生まれし娘が 嫁ぐ日のため 植えしと聞く

桐の花房 紫に咲く 今井米子

雨の午後 居間に寝そべり ハーモニカ

吹くわれしばし 少年となる 今井光彦

チュンチュンと 鶏舎に雀ら 群がりて

鶏のすきみて 餌をついばむ 荻田良香

忘れ物 さがし物目に 幾たびぞ

八帖一間を 出でぬわが城 荻田清美

少年の 打つ電卓の トトトンと

タップ踏むごと バイトの夏は 小林道子

ついに来し 八十路の坂は 急勾配

一足ひとあし 踏みしめ登らむ 田口かずみ

パソコンを 自在にあやつる 長の子の

眼差きびし 食い入る如し 安江 澄

朝な夕な し凝り身手按摩に 励みつつ

ひと日を釣りに 遊びて忘る 安江守平

快晴の 早起き猫にも 声掛けて

宇宙の果て迄 跳んでみたい 安江嘉子

枕辺の 真水一口 飲む時に

ボトルの裏側 指紋がうつる 安江とくよ

(平成二十一年発行 木の実会短編集【第三集から】)

【訂正】六月号六ページ、「メール配信サービス」については四月号をご覧くださいと表記しましたが、正しくは三月号です。申し訳ございません。

## 人口の動き

—6月末住民登録人口から—

世帯数	872	世帯
人口	2665	人
	(男1,280人 女1,385人)	
転入	4	人
転出	2	人
出生	0	人
死亡	2	人
先月と比較して	0	人減
昨年と比較して	44	人減

## 編集後記

記事にもありますが、「歴史及び由来研究会」では、非常に多くの興味深いお話を伺いました。石造物一つ一つにまつわる逸話や時代背景などを聞き、その時代を生きた人々の様子が見えてくるようでした。

現在の村の歴史について学ぼうと様々な活動を行っている、商工会青年部の「歴史」グループの皆さんのように、私も村の歴史を学んでみたいと思います。

そしていつの日か、次の世代に語り継いでみたいと思います。(H)